

# 九州・アジア/中国ビジネス研究会

## 第93回研究会開催案内

**日時 : 平成26年10月28日(火) 18:30 — 20:30**

**場所 : エルガーラ・オフィス棟 6階601-2号室 久留米大学福岡サテライト教室**

福岡・中央区天神1-4-2 大丸エルガーラ東館 TEL : 092-737-3111

(エルガーラ・オフィス棟は天神・大丸エルガーラ東館と国体道路沿いで隣接するビルです)

**講師 : (株)長崎経済研究所 代表取締役専務 河西 宏(かさい ひろし) 氏**

**略歴 :** 1953年長崎生まれ。1977年長崎大学経済学部卒業後十八銀行に入行、思案橋支店を皮切り

に本店営業部、総合企画部、東京支店長等歴任、2006年には監査部長に就任。2008年3月(株)長崎経済研究所に出向、同年6月代表取締役専務に就任と同時に十八銀行を退職し、現在に至る。長崎サミットプロジェクトにおいては、推進会議委員として「大学・広報・連携推進」委員を担い、積極的に活動を続けられている。

### **テーマ: 長崎サミット～地域活性化にどうアジアを取り込むか**

**概要 :** 長崎は今、県・長崎市共に人口減少に伴って将来危機的な経済状況に陥る懸念があるとして危機感を強め、2010年7月に長崎サミット(長崎都市経営戦略推進会議)を発足させて、産官学一体となった地域活性化プランに取り組んでいる。長崎経済は1996年をピークに長期低迷を続け、県内総生産も減少傾向。人口も1960年の176万人をピークに現在は148万人、このままだと2040年には98万人まで減少すると推測されている。こうした状況を打開するため、2009年に産学官7団体が手弁当で集まり、20数回の会合を重ねた結果、2010年5月に「みんなでつくり元気な長崎」提言をまとめ、同年7月「長崎サミット」を発足させた。2020年目標に「地域の産出額1千億円、雇用14千人の増強を図り、雇用と所得を維持」を掲げて、当面「基幹産業、観光、水産業、大学の活性化、外貨獲得強化」を推進していこうとしている。プロジェクト発足から3年余、現在、世界の成長センターであるアジアを如何に取り込んでいくかが喫緊の課題であるとしている。

**会費 :** 参加ご希望の方は以下に申込み、登録の上、当日会場入り口にて参加費1000円をお支払いください。

申込み先 : (株)アジアソリューション・中山芳美 宛

電話 : 092-741-9338 E-mail : yoshimi@asol.ne.jp

九州・アジア/中国ビジネス研究会

主催 : 一般社団法人九州・アジアビジネス連携協議会

共催 : 近畿大学産業理工学部・アジアビジネス研究会